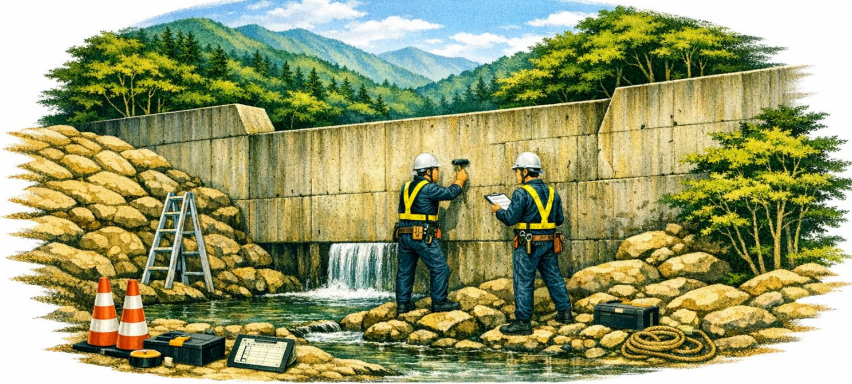


砂防ダム点検



株式会社 山中測量設計事務所

役割と重要性

土砂災害を未然に防ぐための安全確保。
堆砂状況・構造物の損傷を把握し、補修計画を立てるため。
大雨・地震後の異常を早期発見するため。
施設の長寿命化（LCC低減）につなげるため。

砂防ダム点検とは（株式会社 山中測量設計事務所）

土石流・土砂災害を防ぐために設置された砂防ダム（堰堤）の健全性を確認し、機能を維持するための点検作業です。
国土省「砂防施設点検要領」に基づき、定期点検・詳細点検を行い、損傷や劣化を早期に発見します。

当社 株式会社 山中測量設計事務所 では、

近接目視点検（基本）、堤体に近づき、打音検査・目視確認を行う。上流側・下流側の状況確認、堆砂量、流路状況、護岸の安定性を確認
ドローン点検（補助）は上空から堆砂状況・周辺地形を把握（近接の代替には不可）。

点検結果の評価（4段階）

- ・ 損傷図・調書の作成により
- ・ I：健全
- ・ II：予防保全段階（軽微な損傷）
- ・ III：早期措置段階（補修が必要）
- ・ IV：緊急措置段階（重大損傷）